

平成21年2月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年12月26日

上場会社名 株式会社しまむら
コード番号 8227

上場取引所 東京証券取引所 市場第一部
本社所在地 埼玉県

(URL <http://www.shimamura.gr.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 野中正人
問合せ先責任者 役職名 企画室長 養田茂樹 TEL:(048)652-2111

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年2月期 第3四半期の連結業績 (平成20年2月21日～平成20年11月20日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年2月期 第3四半期	306,377	1.4	25,341	0.9	25,624	△0.4	14,404	△0.5
20年2月期 第3四半期	302,207	5.5	25,115	1.6	25,737	3.1	14,482	4.3
20年2月期	410,970	5.0	35,003	4.9	35,864	6.0	19,841	5.4

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
21年2月期 第3四半期	394	15	—	—
20年2月期 第3四半期	396	26	—	—
20年2月期	542	90	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
21年2月期 第3四半期	234,285		164,278		69.9		4,479	87
20年2月期 第3四半期	220,542		149,843		67.7		4,086	17
20年2月期	210,831		154,794		73.1		4,219	97

2. 平成21年2月期の連結業績予想 (平成20年2月21日～平成21年2月20日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		一株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	421,881	2.7	37,129	6.1	38,040	6.1	21,035	6.0	575	59

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期までのわが国の経済は、アメリカの金融機関リーマン・ブラザーズの経営破綻に端を発した世界同時金融危機の影響を受け、急速に減速しており、輸出を中心とする製造業では世界的な消費後退からくる販売低迷と、急激な円高による収益の目減りが深刻となっております。

一方で雇用環境も急速に悪化しつつあり、個人所得の伸び悩みから消費動向は低価格志向が一段と進んでおります。衣料品の消費に影響を及ぼす天候は、上期の異常気象に反して9月～11月度は季節が前倒しで来るなど比較的追い風となりましたが、世界を覆う不況感がそれを帳消しにして販売面では厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社グループは積極的な出店を進め、全事業で73店舗を開設して、総店舗数は1,532店舗となりました。

主力のしまむら事業では、トレンドファッションのコーディネート提案を引き続き強化しながら、下期からチラシでの仕掛けを強化、10月度・11月度にグループ1500店舗達成記念の感謝セールで安さを強くアピールする等、客数の増加に取り組んでまいりました。また、売場をゆとりある買いやすい陳列とするための変更では、婦人売場や紳士売場に内通路を設け、陳列器材間の幅を拡大する等の改善を進めました。

これらの結果11月度は既存店1店舗当たりの客数が前年を上回り、商品在庫は前年同月を下回る等、効率の改善が進んでおります。

新規店舗の開設は当第3四半期までに40店舗を開設し1,115店舗となり、既存店舗11店舗の建替えと、店舗年齢の高い67店舗で大規模な改装を行い最新の標準型店舗として活性化を進めた結果、当期の既存店売上高は前年同期比3.4%減、全店売上高は同1.1%増と回復してまいりました。

ベビー・トドラ用品を専門に扱う**バースデイ**事業は、商品調達部門を衣料品と雑貨の2部体制に分け商品力と管理レベルの強化を進めました。新規11店舗の開設を加えた全95店舗の売上高は前年同期比8.0%増となりました。

女性のファッション雑貨を扱う**シャンブル**事業でも、商品調達部門を衣料品とインテリア・雑貨等の2部体制に分け強化を進めましたが、新規2店舗を加えた全65店舗の売上高は客単価の減少により前年同期比4.4%減となりました。

女性向けのカジュアルシューズを扱う**ディバロ**事業は、新規開設4店舗を加えた10店舗の営業で、売上高は前年同期比13.7%増となり、事業の基礎作りを引き続き進めてまいります。

若者向け事業の子会社**アペイル**は、16店舗を新たに開設して219店舗となりました。店舗レイアウトや陳列改善、商品管理レベルの向上に努めた結果、既存店売上高は前年同期比2.9%減、全店売上高は同4.6%増となりました。

台湾で事業展開する**思夢楽**は当期の新設はなく既存の28店舗の営業となりました。台湾の景況感の悪さに加え、下期も気温が高く推移する等、天候不順の影響で全店売上高は前年同期比6.8%減（NT\$ベース）となりました。

以上の結果、当第3四半期の連結業績は、売上高306,377百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益25,341百万円（同0.9%増）、経常利益25,624百万円（同0.4%減）、四半期（当期）純利益14,404百万円（同0.5%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末と比べ23,454百万円増加し234,285百万円となりました。現金及び預金、たな卸資産が前連結会計年度末と比べそれぞれ増加しておりますが、これは季節要因による変動です。

また、負債は同13,970百万円増加し、70,007百万円となりました。

株主資本は、前連結会計年度末と比べ、利益剰余金の増加により10,151百万円増え、163,192百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年2月期の連結業績予想につきましては、前回公表（平成20年10月1日付け）いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準は法定実効税率を基本とした年間予測税率によって計算しております。

金額が僅少なものにつきましては、一部簡便な手続を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成 20 年 2 月期 第 3 四半期末)	当四半期末 (平成 21 年 2 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成 20 年 2 月期 末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	24,688	34,218	9,529	38.6	23,449
2. 売掛金	629	747	118	18.8	859
3. たな卸資産	38,718	38,685	△33	△0.1	31,300
4. 繰延税金資産	1,674	1,413	△260	△15.6	1,368
5. その他	5,075	6,019	944	18.6	4,289
流動資産合計	70,786	81,084	10,297	14.5	61,266
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	59,906	62,756	2,850	4.8	61,313
(2) 土地	29,624	32,005	2,380	8.0	29,797
(3) その他	5,031	4,486	△545	△10.8	3,790
有形固定資産合計	94,562	99,248	4,686	5.0	94,900
2. 無形固定資産	1,007	1,107	99	9.9	1,014
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	7,569	5,843	△1,726	△22.8	6,877
(2) 繰延税金資産	85	623	537	628.9	167
(3) 差入保証金	41,072	41,131	58	0.1	41,724
(4) その他	5,662	5,508	△153	△2.7	5,079
(5) 貸倒引当金	△205	△261	△56	27.3	△200
投資その他の資産合計	54,185	52,845	△1,339	△2.5	53,649
固定資産合計	149,755	153,201	3,445	2.3	149,564
資産合計	220,542	234,285	13,743	6.2	210,831

(株)しまむら (8227) 平成21年2月期 第3四半期財務・業績の概況
(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成20年2月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成21年2月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成20年2月期 末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	32,759	32,609	△150	△0.5	19,390
2. 短期借入金	3,000	—	△3,000	—	—
3. 未払法人税等	3,705	3,639	△65	△1.8	7,571
4. 賞与引当金	3,210	3,354	144	4.5	1,480
5. 役員賞与引当金	61	53	△7	△11.7	71
6. その他	6,959	7,453	494	7.1	6,791
流動負債合計	49,695	47,111	△2,584	△5.2	35,306
II 固定負債					
1. 長期借入金	18,000	20,000	2,000	11.1	18,000
2. 繰延税金負債	313	—	△313	—	—
3. 退職給付引当金	1,177	1,293	115	9.8	1,198
4. 役員退任慰労引当金	859	935	76	8.9	873
5. 定時社員退職功労引当金	390	448	58	14.9	401
6. その他	262	217	△44	△16.9	257
固定負債合計	21,003	22,895	1,892	9.0	20,730
負債合計	70,698	70,007	△691	△1.0	56,036
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	17,086	17,086	—	—	17,086
2. 資本剰余金	16,808	16,808	—	—	16,808
3. 利益剰余金	113,973	129,497	15,523	13.6	119,332
4. 自己株式	△185	△200	△15	8.3	△187
株主資本合計	147,683	163,192	15,508	10.5	153,040
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	1,733	529	△1,204	△69.5	1,265
2. 為替換算調整勘定	△83	△9	74	△89.0	△83
評価・換算差額等合計	1,649	520	△1,129	△68.5	1,181
III 少数株主持分	510	566	56	11.1	572
純資産合計	149,843	164,278	14,435	9.6	154,794
負債、純資産合計	220,542	234,285	13,743	6.2	210,831

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成20年2月期 第3四半期)	当四半期 (平成21年2月期 第3四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成20年2月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	302,207	306,377	4,169	1.4	410,970
II 売上原価	207,238	208,922	1,684	0.8	282,455
売上総利益	94,969	97,455	2,485	2.6	128,515
営業収入	649	689	39	6.1	993
営業総利益	95,619	98,144	2,525	2.6	129,508
III 販売費及び一般管理費	70,504	72,802	2,298	3.3	94,504
営業利益	25,115	25,341	226	0.9	35,003
IV 営業外収益	1,049	897	△151	△14.4	1,432
V 営業外費用	427	614	187	43.8	572
経常利益	25,737	25,624	△112	△0.4	35,864
VI 特別利益	10	301	290	2,694.0	16
VII 特別損失	586	775	188	32.1	1,313
税金等調整前四半期(当期)純利益	25,160	25,150	△10	0.0	34,567
法人税、住民税及び事業税	10,747	10,734	△13	△0.1	14,732
少数株主利益(損失は△)	△69	12	81	△117.5	△6
四半期(当期)純利益	14,482	14,404	△77	△0.5	19,841